

NT-proBNP		7456500			
		担当部署			
NTproBNP		生化			
<b>検査オーダー</b>					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→腫瘍マーカー・内分泌→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		特記事項なし			
検査受付時間		8:15~16:00			
<b>検体採取・搬送・保存</b>					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			
<b>検査結果・報告</b>					
検査室の所在地		病院棟 3階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			

生物学的基準範囲		心不全除外カットオフ値：125 pg/mL エクルーシス試薬 NT-proBNP II 試薬添付文書				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	pg/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
0	125	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>BNP と同様に心不全の存在診断、重症度診断、予後診断に有用である(推奨クラス I、エビデンスレベル A)。ProBNP がプロセッシングを受け、血中に BNP と NT-ProBNP が 1:1 で分泌されるため、NT-ProBNP と BNP との間には高い相関性が認められる。BNP のように血中で分解されることがないため半減期が長く、検体の安定性にも優れることから、BNP より精密な診断を可能にするといわれている。また、変動幅が大きいため、重症度に対する鋭敏な指標にもなり得るといわれている。しかし、腎臓で代謝されるため、腎機能低下により高値となることに留意する必要がある。</p> <p>臨床検査法提要 改訂第 35 版 金原出版株式会社</p>				